



ぐるっとマップ

No.267大雨に備える

マップ作成: NPO法人ぐるっとネットワーク大町

保存版

近年雨や台風の規模が大きくなり、河川の氾濫リスクが高まっています。昨年10月12日の台風では、千曲川が氾濫し大きな被害が出たことは記憶に新しいところです。今回のマップでは、水位計やライブカメラの設置ポイントと、洪水を防ぐ取組みを紹介します。

私たちの暮らしを洪水から守るために、河川管理者は河川に水位計やライブカメラを設置し監視を行っており、その情報をウェブサイトで公開しています。現地に川の様子を見に行くことは大変危険です。是非次に紹介するサイトを活用して安全に川の状況を確認してください。

長野県河川氾濫防情報ステーション

長野県で管理している水位や雨量の状況について確認できます。



- 通常水位計設置ポイント ▼
- ライブカメラ設置ポイント ●
- 大町ダム設置カメラ ●
- スマートフォンでは、メニュー右端から情報を切替えてお使いください。

<https://www.sabo-nagano.jp/res/portal.html>
パソコンの場合、画面右側の「水位」をクリックすると現在の水位が確認できます。

川の水位情報 <https://k.river.go.jp/>

全国の危機管理型水位計 ▼ および簡易型河川監視カメラ ●
大町ダム設置カメラ ● の情報が確認できます。
危機管理型水位計や簡易型河川監視カメラの概要は国土交通省のホームページ等をご覧ください。



大町ダムライブカメラ情報

大町ダム カメラ映像 検索

大町ダムから犀川合流点までのライブカメラ映像 ● により、高瀬川の流量がリアルタイムで確認できます。



- マップ凡例
- 通常水位計(常時計測) ▼
 - 危機管理型水位計(洪水時の水位計測に特化) ▼
 - 大町ダム設置カメラ ●
 - 県砂防事務所設置カメラ ●
 - 簡易型河川監視カメラ ●

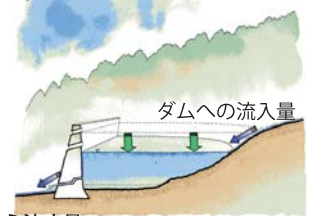
いざという時のために...

- * 時間のある時に上記ウェブサイトを見てください。
- * 大雨・長雨の時は、上記ウェブサイト等で近くの川の状況を確認しましょう。
- 危険があると思ったら自主的に避難することも検討してください。
- * 市町村からの呼びかけに注意してください。

* 今回のマップは、国土交通省大町ダム管理所、および大町建設事務所へ情報提供をいただいて作成しました。

大町ダムによる洪水調節

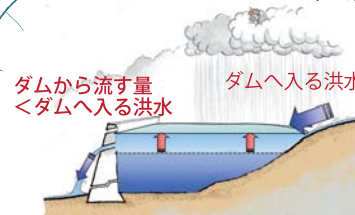
① 洪水に備える
台風や大雨のシーズンには、前もって水位を下げて水をダム湖に貯めるための準備をします。



ダムから流す量

② 水を貯め込む

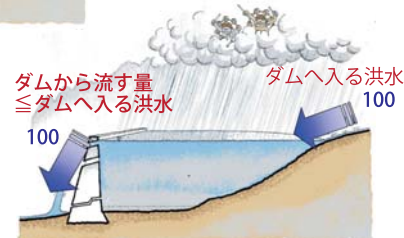
大雨の時には、ダムへ流入する水の一部をダムに貯め込んで、下流に流れる水量を減らします。



ダムから流す量 < ダムへ入る洪水

ダムへ入る洪水

③ 計画以上の大雨発生
可能な限り貯めたのち、下流に流す量を徐々に増加させ、貯水池に入ってくる水量と同じ量を下流に流すようにします。



ダムから流す量 ≤ ダムへ入る洪水

ダムへ入る洪水 100

100

※ 河川の氾濫リスクの高まりを受けて、発電ダムや農業用ダムでも洪水を貯め込む治水協定の動きが全国で広がっています。大町ダムの上流には、発電用の高瀬ダム・七倉ダムがありますが、この3つのダムは連携して大雨に備える治水協定を締結しています。

特別防災操作

今年7月の長雨では大町ダム上流域の降水量は平均で1010mmとなり、例年7月の2.6倍、観測史上最大となりました。7月8日8時30分には犀川の陸郷観測所にて氾濫危険水位に達したため、千曲川河川事務所の要請を受け、大町ダムではダムからの放流量を減らす「特別防災操作」を行い、下流の氾濫被害を防ぐことができました。



2020年7月8日犀川陸郷の出水状況 (木戸橋左岸下流より対岸を望む)

流域平均月降水量トップ5

順位	発生年月	降水量(mm)
1位	R2.7	1010
2位	H7.7	899
3位	H1.9	698
4位	H30.3	678
5位	H18.7	651

データ提供: 大町ダム管理所

このマップでは、四季折々の地域の魅力を再発見するために、皆様から情報をいただきながら様々な切り口で紹介してまいります。ぐるっとネットワーク大町事務局 TEL 0261-85-0556 FAX 0261-85-0557

※ このマップは、2020年9月18日付の大糸タイムスに掲載されました。
※ 情報は掲載当時のものです。ご注意ください。
※ 個人で楽しんでいただくためのものです。二次利用をされる場合にはご相談下さい。